

道

2019・8・21

通信 No 1548



《本日3部練習中山先生》

- ・若きシベリア (p)
- ・ソルモヴォの抒情詩 (P)

8/28日の練習は小坂先生

- ・わたしの野原よ (P)
- ・マロースカ (冊子)

1部「マロースカ」の製作経過

※マロースカを作ろうと皆さんへの呼びかけ記事が見つかりましたのでご紹介します。

2011年3月 今後の定演の企画案・希望曲を募るアンケートを全員に実施しました。このとき青山先生から「ロシアの民話による合唱構成」についての企画提案が出されました。総会で承認後、6月29日の拡大企画・選曲委員会で更に先生から説明を受けました。今年の12月を目途に合唱構成曲に取り組もうということが確認され、制作検討委員会を立ち上げました。ほぼ月1回(第3水曜日)を予定しています。この資料は団員のT浦山さんが訳したものです。これをもとに作業に入りたいと思います。次回の制作検討委員会は7月20日(水) 午後4時～5時半 に行います。この資料を読み合わせしながら詞づくりを行います。この資料を読み自分なりのイメージを持っていただき、当日はこの資料を持参下さい。多くの人の参加をお待ちしています。

イメージ(定演との絡み)

ロシア民話をもとに朗読、5曲程度の合唱曲とスライドなどの組み合わせで20分程度の構成にする。オリジナル曲でステージを構成、照明や効果音なども使い舞台を構成します。青山先生を中心にシナリオ作りから作曲まで団員の皆さんと一緒に取り組みます。定演の一部にマロースカを上演、2部ゲスト、3部ロシア民謡の合唱という形です。上演までには長期の年月がかかるため2年間位の余裕を持って取り組みます。

2011年7月 合唱団「道」 運営委員会

青山義久先生は、長年合唱団「道」のアコーディオニストとして「道」の演奏を支えて下さいました。「道」は定期演奏会での共演だけでしたので先生のごことはあまり存じ上げませんでした。アコの教室やうたごえ、作詞・作曲も多く手掛けられていました。青山先生はこの曲を定期演奏会で演奏されて間もなく突然に他界されました。今年は五回忌です。合掌

《今後の会議》

8月28日(水) 4:30～ センター706号 小坂先生と4役の打ち合わせ

9月 4日(水) 3:00～ 西地区センター 運営委員会

本日の片づけはソプラノとバス

